

行動型エネルギー見える化サービス



ホームエネルギー・マネジメントシステム
ルーター設定マニュアル
【IO-DATA WN-G300TVGR 編】

目次

1.	はじめに	2
2.	準備するもの	3
3.	機器を確認する	4
4.	機器を配線する	5
5.	ルーターの設定準備を行う	6
6.	内部ネットワーク設定を行う	9
7.	インターネット接続の設定を行う	11
8.	HEMS 接続の設定を行う	12
9.	お問い合わせ窓口	13

1. はじめに

1.1 本手順書は株式会社ファミリーネット・ジャパンの提供するホームエネルギー・マネジメントシステム（HEMS：へムス）である me-eco を利用するために必要なルーター設定の手順を示すものです。

1.2 本手順書は以下の作業について説明します。

- ・ ルーターの取り付け方法
- ・ ネットワーク（LAN）の設定方法
- ・ インターネット接続の設定方法
- ・ HEMS 接続の設定方法

1.3 本手順書は上記の内容を示すものであり、その他の設定、初期化等に関しましては別途メーカーマニュアルをご確認ください。

1.4 ご利用者の環境によっては既存の機器類（パソコン、ネットワークプリンター、無線 LAN アクセスポイント等）の設定変更が必要となる場合があります。その場合は別途メーカーマニュアルをご確認ください。


1.5 その他、ご不明点等は巻末のお問い合わせ窓口までお問い合わせ下さい。

2. 準備するもの

2.1 各種機材／ソフトウェア

2.1.1 本手順書の作業を行うにあたり必要な機材は以下の通りです。

- ・ CYBERHOME プラス FLET'S 光 登録証（お申し込み後送付します）



〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都 渋谷区 渋谷 1-1-1
渋谷マンション101
〇〇〇〇様

CYBERHOMEプラスFLET'S光 登録証

このたびは、CYBERHOME With Flet'S 光にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

本状は、ご契約内容やお客様の大切な情報が記載されておりますので大切に保管してください。

設定方法につきましては、添付の設定マニュアルのご参照をお願いいたします。
内容をご確認いただき、不明な点などございましたら、ファミリーネットワークヘルプデスクまでお問い合わせください。

サイバーホームプラスフレッツ光登録証	
◆ お申込日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
◆ ご契約者名	〇〇〇〇 様
◆ インターネット接続情報 接続ID パスワード	〇〇〇〇@cyberhome.tk.jp 〇〇〇〇(よみがな)
◆ サービスプラン名称	CYBERHOME プラス FLET'S 光 マンションプラン

【 お問い合わせ先 】
ファミリーネットワークヘルプデスク
E-mail: net@cyberhome.tk.jp
TEL: 0120-318-408
営業時間 9:00~22:00(無休)

- ・ LAN ポートを持ったパソコン
- ・ LAN ケーブル

2.1.2 本手順書の作業を行うにあたり必要なソフトウェアは以下の通りです。

- ・ WindowsXP SP3 以上（Windows7 推奨）
- ・ InternetExplorer6 SP2 以上（InternetExplorer7 以上推奨）
- ・ AirStation 設定ツール（ルーター付属のエアナビゲーターCDに収録）

※本手順書は Windows7 及び InternetExplorer9 をベースに作成されています。バージョンによっては画面イメージ・メッセージ等が異なる場合があります。

3. 機器を確認する

3.1 以下の機器があることを確認します。

※各機器の付属品等は付属のマニュアルをご確認ください。

※機器外観は写真と異なる場合があります。



■ルーター本体

インターネット接続を行う為の機器です。本手順書に従い設定を行って下さい。



■光回線終端装置 (ONU)

光回線を屋内へ引き込む機器です。特に設定等は不要です。NTT が設置します。



■スイッチングハブ

ルーターと HEMS 機器、またはパソコン等を接続する為の中継機です。設定は不要です。



■HEMS 機器

住宅の電力エネルギー管理を行う機器です。設定済みで設置されています。

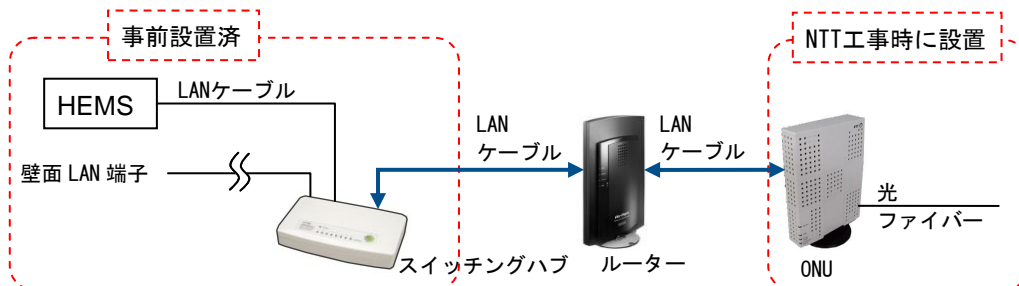
3.2 機器の場所を確認します。

- ・ 上記機器の設置（保管）場所

※住宅によっては設置されていない場合もありますので事前に工務店等へお問い合わせ下さい。

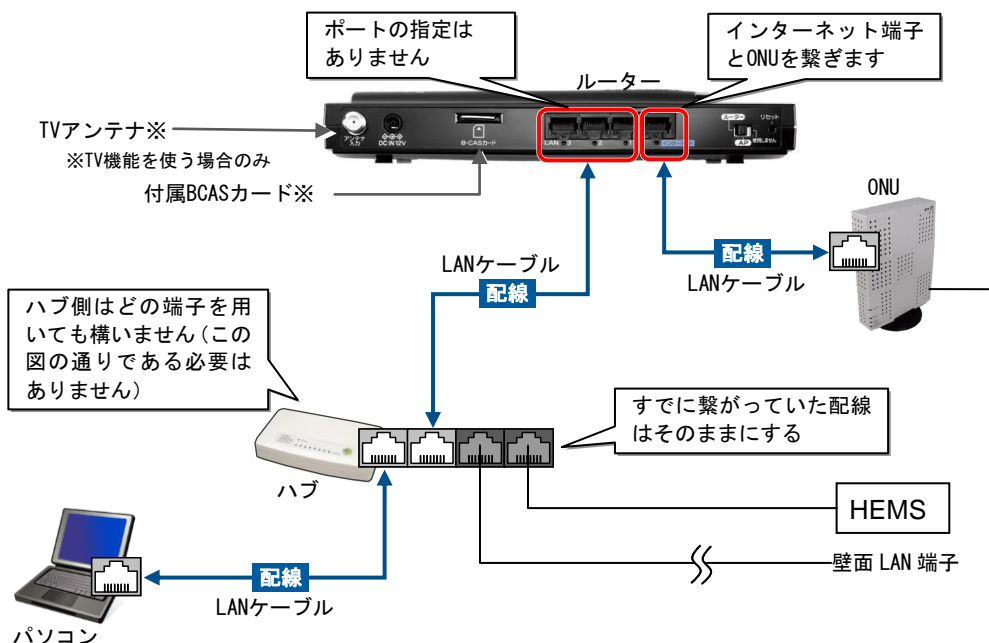
4. 機器を配線する

4.1 各機器の最終的な配線は下図のようになります。



4.2 「ルーターの LAN 端子とスイッチングハブ」、
「ルーターのインターネット接続端子と光回線終端装置（ONU）」、
「パソコンの LAN 端子とスイッチングハブ」
をそれぞれ LAN ケーブルで接続します。

※ケーブルはカチッと音がするまでしっかり差し込んでください。



4.3 それぞれの電源ケーブルを差し込み、電源を投入します。

4.4 スイッチングハブのステータスランプが正常に点灯することを確認します。

※正常な場合、Power ランプが緑色に点灯し LAN ケーブルを接続した端子の Lin/Act ランプが緑色に点滅します。



5. ルーターの設定準備を行う

5.1 パソコンのネットワーク設定を確認します。

※設定は管理者権限 (Administrator) を持ったユーザーにて行って下さい。

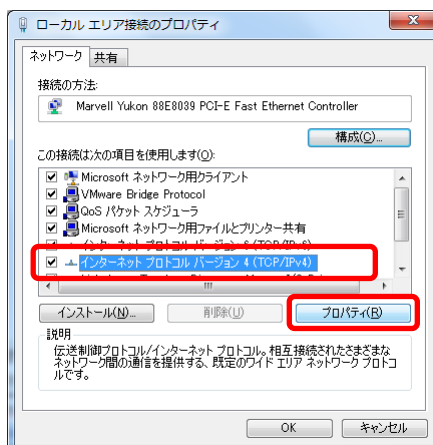
5.1.1 [スタートメニュー]ー[コントロールパネル]ー[ネットワークとインターネット]ー[ネットワークと共有センター]ー[アダプターの設定の変更]を開きます。

WindowsXP の場合

[スタートメニュー]ー[コントロールパネル]ー[ネットワークとインターネット接続]ー[ネットワーク接続]を開きます。

5.1.2 [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックし[プロパティ]を開きます。

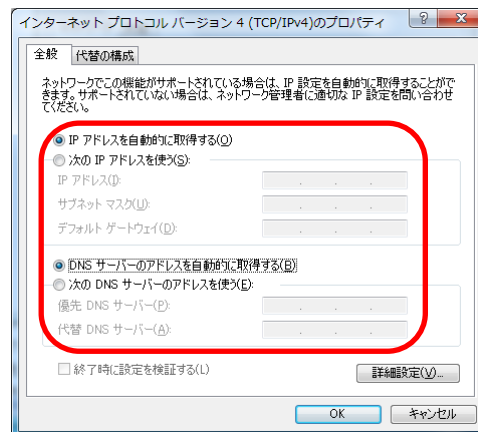
5.1.3 [インターネットプロトコル バージョン 4]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。



WindowsXP の場合

[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。

5.1.4 [IPアドレスを自動的に取得する]、[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択します。



※既に IP アドレスと DNS サーバーが指定されていた場合は以下にメモをした上で”自動的に取得する”に変更して下さい。

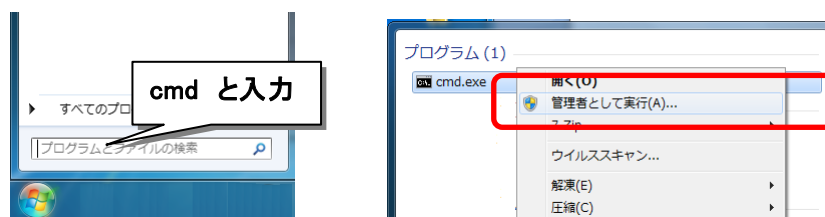
IP アドレス	:	_____ . _____ . _____ . _____
サブネットマスク	:	_____ . _____ . _____ . _____
デフォルトゲートウェイ	:	_____ . _____ . _____ . _____
優先 DNS サーバー	:	_____ . _____ . _____ . _____
代替 DNS サーバー	:	_____ . _____ . _____ . _____

5.1.5 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックし画面を終了します。

5.1.6 HEMS 用ハブとパソコンの LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。

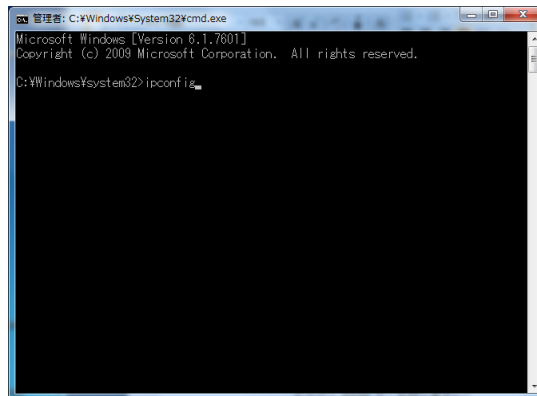
※LAN ポートは特に指定はありません。任意の場所に接続して下さい。

5.1.7 [スタートメニュー]—[プログラムとファイルの検索]欄に[cmd]と入力します。しばらくすると[cmd.exe]が表示されますので右クリックをし[管理者として実行]を選択します。



WindowsXP の場合
 [スタートメニュー]—[ファイル名を指定して実行]を開き[名前]欄に
 [cmd]と入力し[OK]をクリックします。

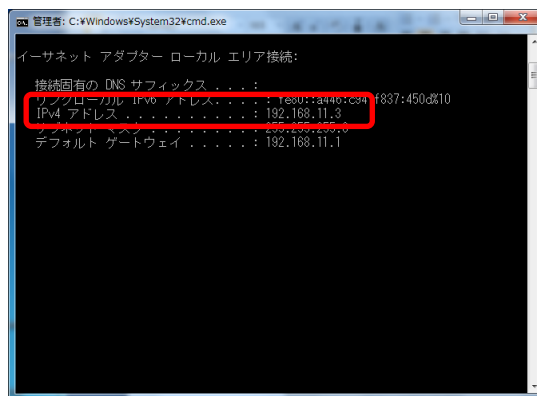
5.1.8 コマンドプロンプト画面（黒いウィンドウ）が表示されますので、
[ipconfig]と入力しEnter キーを押します。



```
管理: C:\Windows\System32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\System32> ipconfig
```

5.1.9 [イーサネットアダプター ローカルエリア接続]の項目の[IPv4 アドレス]
が[192.168.0.***] (**はランダム)と表示されていることを確認します。



```
管理: C:\Windows\System32\cmd.exe
イーサネット アダプター ローカル エリア接続:
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::450:d810
IP アドレス . . . . . : 192.168.11.3
サブネットマスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.11.1
```

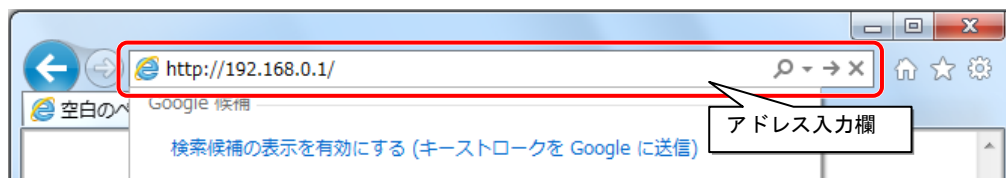
WindowsXP の場合
[Ethernet adapter ローカルエリア接続]の項目の[IP Address]が
[192.168.0.***] (**はランダム)と表示されていることを確認します。

5.1.10 コマンドプロンプト画面（黒いウィンドウ）を閉じる際には、[exit]と入
力しEnter キーを押します。

6. 内部ネットワーク設定を行う

6.1 パソコンで Internet Explorer を起動します。

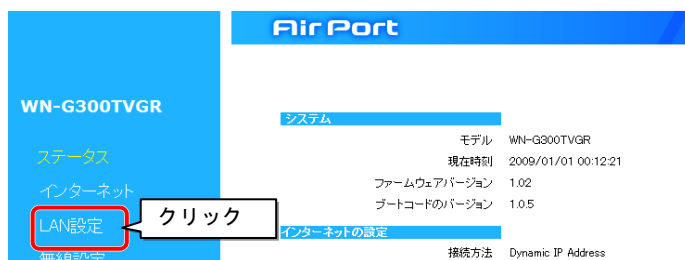
6.2 Internet Explorer のアドレス入力欄にある文字を一旦すべて消し、
[http://192.168.0.1/]を入力して Enter キーを押します。



6.3 設定画面が表示されます。

※すでにパスワードが設定されていた場合は設定画面が表示される前にログイン画面が表示されますので、設定されたログイン名とパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。(購入直後はパスワードが設定されていません)

6.4 左側メニューから [LAN 設定] をクリックします。



6.5 表示項目に対して以下のように入力し、正しいことを確認してから[設定]ボタンをクリックします。

※【注意】この入力を誤ると設定画面が表示できなくなる可能性があります。
その場合ルーターの初期化が必要になりますので、次の手順に進む前に入力値が正しいか再確認をお願いします。

IP アドレス：	192.168.1.1	(初期値：192.168.0.1)
サブネットマスク：	255.255.255.0	(初期値：255.255.255.0)
DHCP サーバー：	有効	(初期値：有効)
リース時間：	1 日	(初期値：1 日)
開始 IP：	192.168.1.2	(初期値：192.168.0.2)
終了 IP：	192.168.1.32	(初期値：192.168.0.32)

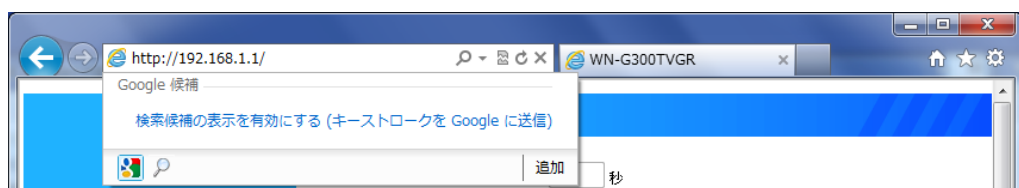


6.6 「IP アドレスが変更されました～」というメッセージに対しては[OK]をクリックし、カウントダウンが0秒になるまで待ちます。

6.7 パソコンを再起動してください。

6.8 再起動後、再び Internet Explorer を起動し、アドレス欄に [http://192.168.1.1/]を入力して、Enter キーを押します。

※履歴に出てくる 192.168.0.1 と間違えないよう注意してください。



6.9 再び設定画面が表示されます。

※ログイン画面が出た場合はユーザー名とパスワードを入力してください。

※エラーが表示されてしまった場合は、ルーターの取扱説明書に基づき初期化を行い、本書の最初からやりなおしてください。

6.10 画面右側の「LAN の設定」で、IP アドレスが[192.168.1.1]、サブネットマスクが[255.255.255.0]、DHCP サーバーが「有効」であることを確認します。

違っていた場合は手順 6.4 からを再度行ってください。



7. インターネット接続の設定を行う

※引き続きルータの設定画面での作業となります。誤って Internet Explorer を閉じてしまった場合は、再び Internet Explorer で <http://192.168.1.1/> を開いてください。

7.1 ルータ設定画面左側メニューから[インターネット]をクリックします。

7.2 [PPPoE 認証]をクリックして選択します。

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。

IPアドレス自動取得 IPアドレス固定設定 PPPoE認証

7.3 CYBERHOME プラス FLET'S 光 登録証を参照し、ユーザ ID と接続パスワードを入力します。

※パスワードは入力結果が見えないため、慎重に正しく入力してください。

ユーザーID :	<input type="text"/>	登録証では「接続ID」や「アカウント名」と記載されています
接続パスワード :	<input type="password"/>	
MTU :	<input type="text" value="1454"/>	(512<=MTU 値 <=1492)

サブセッションを使用する

7.4 [設定]ボタンをクリックし、カウントダウンが終わるまで待ちます。

7.5 表示されたステータス画面の[インターネットの設定]を確認し、IP アドレスが数字の組み合わせになっているかを確認してください。

※下図のように---という表示になっている場合は[F5]キーを押し、画面を更新してください。更新してなお---という表示だった場合は、以下の点・手順を確認してください。

- ルーターと光回線終端装置（ONU）との間の接続が正しいか（手順 4.）
- 入力したユーザーID とパスワードは正しいか（手順 7.）

インターネットの設定

接続方法	PPPoE
IPアドレス	---
サブネットマスク	---
デフォルト ゲートウェイ	---
MACアドレス	00:A0:B0:F1:5E:83
DNS	---

---は正しく接続できていないことを示しています
8.8.8.8 のように数字とピリオドの組み合わせであれば正常です

7.6 適当なインターネットのページを開き、正しく閲覧できるかを確認します。

8. HEMS 接続の設定を行う

8.1 InternetExplorer で管理画面アドレス[<http://192.168.1.1/>]を開きます。

8.2 画面左側メニューより[詳細設定]をクリックします。

8.3 下図の入力欄に、以下のように入力し、正しいことを確認してから[追加]ボタンをクリックします。

設定名 :	hems
公開する機器の IP アドレス :	192.168.1.250
プロトコル :	TCP (初期値 : 両方)
LAN 側ポート番号 :	8376
インターネット側ポート番号 :	8376

設定名 :	hems
公開する機器の IP アドレス :	192.168.1.250
プロトコル :	TCP
LAN 側ポート番号 :	8376
インターネット側ポート番号 :	8376

追加

リセット

8.4 追加完了すると下図のような画面になりますので、[ポートの解放を有効にする]にチェックを入れて、[設定]ボタンをクリックします。

Air Port

ポートの開放 UPNP iobb.net NAT

ネットワークゲーム、ネットワークカメラ、サーバー等を公開する時に設定します。

ポートの開放を有効にする

設定名:

公開する機器のIPアドレス:

プロトコル: 両方

LAN側ポート番号:

インターネット側ポート番号:

追加 リセット

ポートの開放一覧:

NO.	設定名	IPアドレス	LAN側ポート	タイプ	インターネット側ポート	選択
1	hems	192.168.1.250	8376	TCP	8376	<input type="checkbox"/>

選択して削除 全て削除 リセット

クリック **設定** キャンセル

8.5 設定完了後、下部に表示されている設定が下図の通りかを確認してください。

設定名	IPアドレス	LAN側ポート	タイプ	インターネット側ポート	選択
hems	192.168.1.250	8376	TCP	8376	<input type="checkbox"/>

※違った場合は右端の[選択]列にチェックを入れ、[選択して削除]をクリックし、項 8.1 からやりなおしてください。

以上で HEMS 機器用のルーター設定は完了です。

9. お問い合わせ窓口

ファミリーネット・ジャパン ヘルプデスク

0120-318-406

午前9時 ~ 午後10時まで (年中無休)